



月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番
95.11.22 No. 4298

11.16 APEC / 11.19 日米首脳 会談粉砕 自争をたたかう!!

19報告

十一月十九日、一二時より、渋谷・宮下公園において、反戦共同行動委員会主催による「日米首脳会談粉砕全国集会」が、四三〇名の結集で行われた。

米帝も日帝も
体制はガタガタの

今回のAPEC(アジア太平洋経済協力会議)と日米首脳会談へのアメリカ大統領クリントン不参加・訪日中止は、財政危機を背景とした連邦予算をめぐる共和党との対立と言われているが、この背景は、アメリカ経済の膨大な赤字による行き詰まりという米帝の支配自体が危機に直面していることを全世界敵に露呈してしまった。

一方、日帝・村山政権も、日米安保の大改訂を日米首脳会談での共同声明に盛り込み、労働者・人民に押しつけようとした。しかし、「少女暴行事件」をきっかけとした沖縄での労働者・人民の怒りの爆発で日帝も追い詰められる立場になってしまったのである。そして、今回の日米首脳会談の中止で、村山政権の「スケジュール」は大きく崩れてしまったのである。

十二・二八(十二・二七) 七二時間スト貫徹へ

こうした状況の中で開催され



11.19 黙
ヒデモ

11.28

12・12・12
スト貫徹

た集会では、沖縄現地からの怒りの報告や、北富士忍草母の会、三里塚反対同盟、反戦自衛官の片岡さんなどから、日米安保をテコとした自衛隊の侵略軍隊化を弾劾するし、反戦闘争をさらに闘いぬこうと訴えられた。また、決意表明では、動労千葉からも勝浦運転区廃止攻撃粉砕一十一月二八(十二・二七)の七十二時間ストへの支援・協力を要請した。

大阪現地16日闘争報告
(派遣員・執行委佐藤氏)
く元気な姿に、闘争参加者一同大いに盛り上がりました。
また、主催者から動労千葉のストライキに支援・連帯するアピールが行なわれました。
一一・五労働者集会の大成功をひきついで闘われた十一月六日の闘争に参加して、戦争と大失業と闘う、われら「新たな潮流」こそが、沖縄の、そして、アジア人民の怒りを共有して新たな安保・沖縄闘争の大爆発をかちとるんだという決意を新たにしてくるべきところでした。



勝浦運転区廃止攻撃粉砕、解雇撤回強制配転粉砕

動労千葉総決起集会!

日時 十一月二八日(火) 一八時~

場所 千葉市民会館・地下ホール